

2019年9月27日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(JASDAQ・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

## 今夏の渋滞対策の成果及び今後に向けた提言について

白浜町、株式会社南紀白浜エアポート（代表取締役社長：岡田信一郎）及び当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、7月1日に締結した覚書に基づき、7月30日の「白浜花火フェスティバル」及び8月18日の「白浜花火大会」開催時において、「渋滞ゼロに向けた大作戦」と称し、下記の3つのシーンに着目した交通渋滞対策を実施しました。

シーンⅠ．「白浜町へ向かう観光交通」に対する対策  
シーンⅡ．「白浜町に入ってから観光交通（花火大会）」に対する対策  
シーンⅢ．「花火大会終了後の帰宅交通」に対する対策

今回の渋滞対策の成果について、9月26日に、白浜町、株式会社南紀白浜エアポート、株式会社オリエンタルコンサルタンツから、白浜観光協会藤田会長、白浜警察署高砂署長に報告するとともに、今後の対策実施に向けた提言についても説明を行いました。

### 【白浜観光協会藤田会長への報告の様子】



右手前から：白浜観光協会 藤田正夫会長、(株)南紀白浜エアポート 岡田信一郎代表取締役社長  
左手前：(株)オリエンタルコンサルタンツ 野崎秀則代表取締役社長

【白浜警察署高砂署長への報告会にて】



左から：白浜町観光課 泉芳明 課長  
 白浜警察署 高砂和彦 署長  
 (株)オリエンタルコンサルタンツ 野崎秀則 代表取締役社長  
 (株)南紀白浜エアポート 岡田信一郎 代表取締役社長

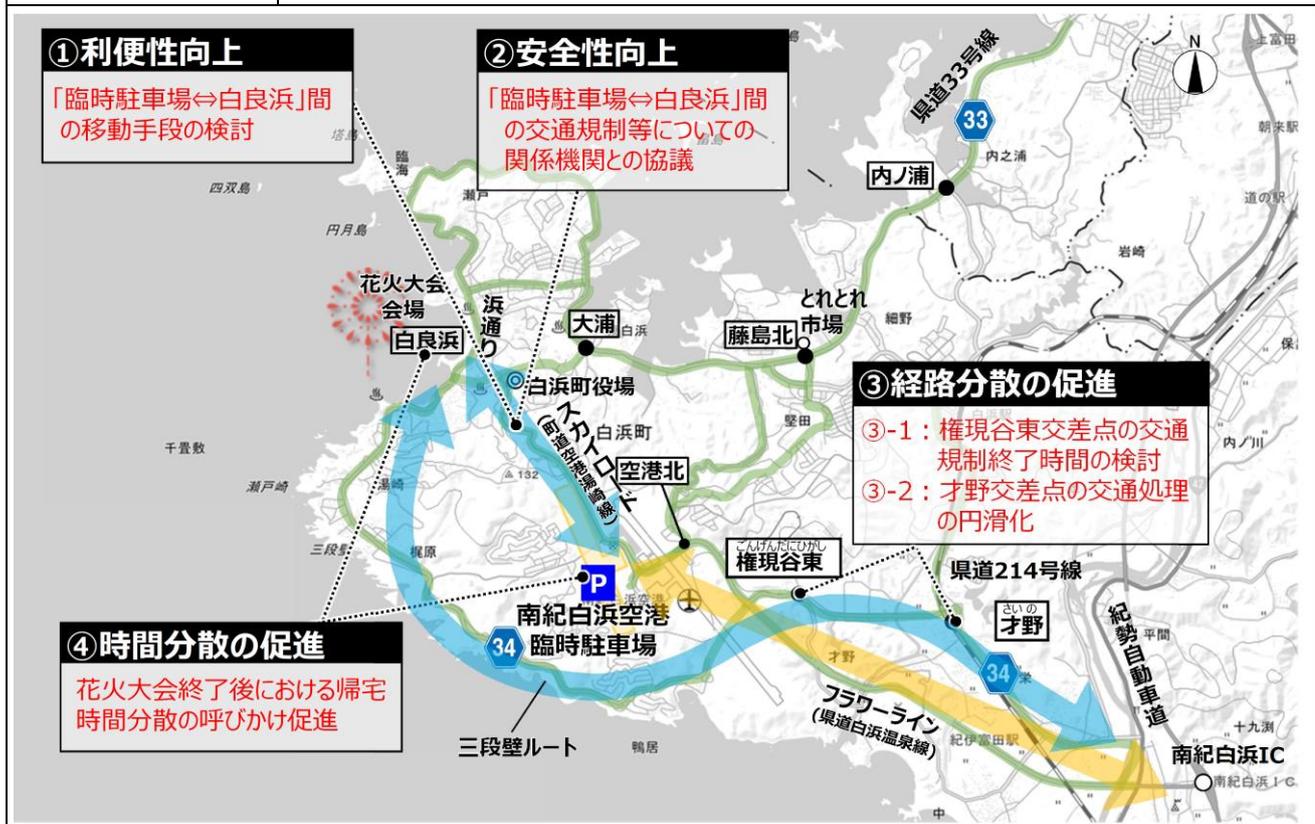
【今夏の渋滞対策の実施結果の概要】

<p>シーンⅠ.</p>	<p>・ 県道33号線の最大渋滞長が7割以上減少、渋滞継続時間が9割以上減少</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 30%;"> <p><b>■ 最大渋滞長の変化</b></p> <p>データ：2018年 ETC2.0プローブデータ 2019年 Google交通情報データ</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p><b>■ 渋滞継続時間の変化</b></p> <p>データ：2018年 ETC2.0プローブデータ 2019年 Google交通情報データ</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p><b>■ 渋滞長の時間変化</b></p> <p>データ：2018年 ETC2.0プローブデータ 2019年 Google交通情報データ</p> </div> </div>
<p>シーンⅡ.</p>	<p>・ フラワーライン（県道白浜温泉線）及びスカイロード（町道空港湯崎線）の臨時駐車場 入庫待ち渋滞が解消</p>
<p>シーンⅢ.</p>	<p>・ 県道33号線の最大渋滞長が約5割減少、渋滞継続時間が約3割減少              (昨年度は深夜0時30分に渋滞が解消したのに対して、今年度は当日23時30分には解消)              ⇒更なる対策の改善が必要（次頁の「今後の対策実施に向けた提言」参照）</p>

【今後の対策実施に向けた提言】

—主にシーンⅢにおける渋滞削減に着目—

①利便性向上	「臨時駐車場 ⇄ 白良浜」間の移動手手段の検討
②安全性向上	「臨時駐車場 ⇄ 白良浜」間の交通規制等についての関係機関との協議
③経路分散の促進	権現谷東交差点の交通規制終了時間の検討、才野交差点の交通処理の円滑化
④時間分散の促進	花火大会終了後における帰宅時間分散の呼びかけ促進



[詳細はこちら](#)

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
 TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011  
 URL : <http://www.oriconsul.com/>